

小野神社祭事御由来

祭事	月日	神社	由 来	
篁・道風神社例大祭	鉾組祭	5月3日	篁神社 道風神社	篁・道風神社の鉾を組むに先だち、仕える郷人たちを祓い清め、祭事の守護を願う。
	宵宮祭	5月4日	篁神社 道風神社	篁・道風神社の御前に例祭を行なうを奉告。この後、道風神社の神輿は篁神社に出御、篁神社本殿に移られる。
	篁・道風神社例祭	5月5日	篁・道風神社	篁神社大前に斎行する一年一度の大祭。
	御旅所祭	5月5日	御旅所	篁神社より篁・道風神社の神輿が小野の郷を巡行、御旅所にて祭事をおこない、小野の郷の安寧を祈る。祭事執り修めた後、各々の神輿が本社に帰還する。
早苗御田植祭	5月 第2土曜日	小野神社	豊かな農事を勤め、餅の品種をも作り出された神業を戴く境内の御田城を祓い清め、御田植始めに行なう神事。田人・早乙女が植える玉苗に風水害、虫病の災いの無き事を祈る神事。	
御日待祭	5月第2土曜日 9月第1日曜日 1月初会式後	小野会館	火産霊大神(ほむすびのおおかみ)・軻遇槌大神(かぐつちのおおかみ)の御前に火の恩恵を感謝するとともに、小野の郷、郷人の家に、火の災いのない事を祈る御鎮火の神事。	
御百燈祭	5月28日 9月26日	篁神社 道風神社	萬にすぐれ命繋ぐ稲穂を、郷人が真心こめて取り作り、御祭神の御守護のなかに育ち来た事を萬の燈をささげ感謝し、この後も、風害水害無く、豊穰の秋に大祭めでたく迎えることを祈る神事。	
小野妹子神社大祭	6月 第3日曜日	小野妹子神社	遣隋使にたたれ、我が国最初の外交官として国際交流に偉業を成し遂げられた御祭神奉祀社の大祭。	
虫干祭 (4年毎)	9月 第3日曜日	道風神社	学文(がくぶん)の道を極め、水茎の達人と称えられる御祭神の御殿に伝え残される、般若経六百巻の虫干を行なうことを奉告する。古き貴き数々の書を損なう事無く、永く伝え残すことを祈念する。	
岩上祭	10月1日	岩上神社	小野の郷の古墳に鎮まる、小野の御祖等の神霊をお祀りする岩上神社に、報恩感謝のまことをささげる神事。	
下向祭	10月第2土曜日 3月第2日曜日	小野神社 境内	小野の郷人の人を立て伊勢の神宮に参詣し、皇室国家の弥栄(いやさか)を祈り、家内安全、家業守護を祈念いたし、小野の郷人の護符を頂く。路よく、無事立ち帰りたるを奉告する祭事。	
小野神社大祭	11月2日	小野神社	天足彦国押人命(あまたらしひこくにおしひとのみこと)・米餅搗大使主命(たがねつきおほほのみこと)の大前におこなう大祭。	
養 祭	11月2日	小野神社	もちひの菓子作り、養の技術を教え御菓子の祖神と称えられる御祭神の御前に、古の手振りのままに秋の野山のはぜ栗、水辺の菱の実、蜂のひれ蜜をお供え申し上げ報養の御祭仕えまつる。	
新嘗祭	11月 第4日曜日	小野神社	春の祭事の御神威著しく茂穂の秋となり、初穂豊かに大前に捧げ神恩を感謝する。伊勢神宮では新穀を天照大御神に奉る神宮第一の大祭として厳修される。	
大祓祭	12月28日	篁神社 石段下	大晦日にあたり、天下国民の一年間の罪穢れを大祓いにお祓いし、新年を迎える。年越しの大祓という。	
元旦祭	1月1日	小野神社	新年初頭、朝日の豊稔昇に大前に寿詞たたえ詞を仕え祀り、皇室の弥栄と、天下国民の発展と平安を祈る。	
御結元始祭	1月14日	文殊神社 (道風神社内)	古暦の立春前日の夕、春の寿(ことほ)ぎを呼び戻す神事。斎弓・斎矢を以て邪気を祓い、神楽湯立(かぐらゆだて)神事を行い清め、立春を迎える。	
祈年祭	2月18日	小野神社	年は稲を示す。春に種を降すにあたり年穀の豊穰を祈り、皇室、国家の隆昌を祈請する。	
竜神祭	3月 第2日曜日	篁神社 石段下	小野の里の水田に水を引くにあたり水分(みくまり)大神、水波能女(みずはのめ)の大神に願い、若苗が水能く生育するを祈る神事。	